

« 卒業生は今 »

— 漁業に就職して感じたこと —

漁業高等学園では、昭和45年の設立以来、昨年度までの卒業生は887名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.30 Tくん（平成28年3月卒・現20歳）遠洋カツオ一本釣り漁船

Q. 仕事の内容は？

- * カツオの一本釣り。
- * 1日2時間の機関当直（ワッチ）をしている。
- * 食器洗い、洗濯などを担当している。

Q. 大変なことは？

- * たくさんカツオを釣ったとき。

Q. 良いこと、楽しいことは？

- * 長い航海が終り、陸に着いたときは感動する。
- * 1航海の売り上げ（水揚金額）が1億円を超えたときは達成感がある。

Q. 学園在学中の思い出は？

- * 実習船「やいづ」の乗船実習が記憶に残っている。

Q. 学園で学んだ（身に付けた）ことで、現場で役立っていることは？

- * ロープワークが役立っている。

☆. 在校生へのアドバイス

- * 精神力を強くする。
- * 自分が本当にやりたいことは何かを考えておくこと。

(平成28年10月13日)